

科目名称 (Course Title)				担当教員(Instructor)	
診療情報管理論				佐藤 恵	
開講学期 (Semester)	単位数 (Credits)	履修年次 (Requirement)	授業形態 (Class Type)	受講定員の有無 (Maximum Enrollment)	授業公開 (Workshop Class)
前学期	2 単位	2 年次	講義	無	無
授業の概要 (Course Description)					
<p>診療情報管理士の名称の由来でもある「診療情報管理」について講義する。 「診療情報」は、医療機関において実施されるすべての医療サービスの記録である。その社会的な価値は高く、適正な管理と利活用がのぞまれている。本科目では、診療情報の概念および関連法規等について整理する。また、医療機関において診療情報管理士が担う情報管理の手法について講義する。加えて、診断群別日額定額払い方式DPC/PDPS (Diagnosis Procedure Combination / Per-Diem Payment System) 関連業務等、診療情報管理士に新たに求められるようになった業務についても講義する。</p>					
授業の到達目標 (Course Objectives)					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 診療情報の社会的な価値を正しく理解し、関連法規等の業務遂行上の基盤となる知識を習得する ・ 診療情報の管理手法および利活用について説明できる 					
授業計画 (Course Schedule)					
第 1 回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義の進め方についての説明 ・ 「診療情報」についての説明 				
第 2 回	診療情報に関連する法規についての説明I				
第 3 回	診療情報に関連する法規についての説明II				
第 4 回	個人情報保護についての説明				
第 5 回	診療情報管理と業務遂行上の基盤となる関連法規等についての中間テスト				
第 6 回	予備日 (中間テストの結果により講義内容を調整)				
第 7 回	医療機関における診療情報管理部門の位置づけおよび業務について説明				
第 8 回	医療機関における診療情報管理士の役割と業務についての説明I				
第 9 回	医療機関における診療情報管理士の役割と業務についての説明II				
第 10 回	医療機関における診療情報管理士の役割と業務についての説明III				
第 11 回	医療機関における診療情報管理部門と診療情報管理士の役割および業務についての中間テスト				
第 12 回	予備日 (中間テストの結果により講義内容を調整)				
第 13 回	DRG/PPS請求業務と診療情報管理についての説明				
第 14 回	診療情報の利活用についての説明				
第 15 回	予備日				
授業時間外学習 (Supplementary Activities)					
毎講義で出される課題に対する解答を次回講義の2日前までにメールで提出すること。					

成績評価の方法と基準(Grading)	
評価方法 (割合)	評価基準
提出レポート (30%) 小テスト(20%) 定期試験 (50%)	①提出レポート：課題内容を正しく理解し、適切な資料を基に理論的な整理がなされているかを採点 ②小テスト：毎講義で実施する小テストの得点 ③定期試験：解答の確度 ①、②と③を合算して、下記基準を用いて評価する。 秀：90点以上 優：80点以上89点以下 良：70点以上79点以下 可：60点以上69点以下 不可：59点以下
テキスト (Textbook)	【書名】 診療情報管理III 【著者】 大井利夫他 【出版社】 日本病院共済会 【出版年】
参考書・資料等 (Supplementary Reading)	適宜必要な資料を配布する
備考 (Other Information)	毎講義で小テストを実施する。 一部、輪講形式で講義を実施する。
教員との連絡方法 (Contact With Instructor)	メール：sato-megumi[at]fukuchiyama.ac.jp [at]を@に置換